



西区を豊かに

2021年
3月21日発行
第35号

発行者 新潟市西区自治協議会 会長 下川 照雄
編集 新潟市西区自治協議会 広報紙特別部会
事務局 〒950-2097新潟市西区寺尾東3丁目14番41号 西区地域課内
 TEL: 025-264-7161 FAX: 025-269-1650
 メール: chiiki.w@city.niigata.lg.jp



西区の宝物をたくさん詰め込んだロゴマークです。新潟すいか、赤塚大根、くろさき茶豆、佐潟の白鳥。その上に日本海に沈む夕日と大学を表す博士帽をのせました。

西区自治協議会の1年を振り返って

西区の宝サポート事業

区の魅力発信・賑わい創出に向け1事業を実施

西区自治協議会広報紙第33号で掲載した西区の宝サポート事業について紹介します。

募集テーマ

- 地域の担い手育成(自治会、民生委員・児童委員)等
- 区の魅力発信・賑わい創出

応募事業数 3事業 採択事業数 1事業

新川と内野の魅力をQRコードで情報発信し、まちおこし

提案団体 越後新川まちおこしの会

実施内容 区内の既設の看板にQRコードを取り付けスマートフォン等で読み取ってもらうことで過去の情景やイベントの様子を知ってもらうため、QRコードを掲載するプレートのデザインを公募しました。応募数44点から最優秀賞1点と選考者賞3点を決定しました。

最優秀賞

『西区の宝石箱』 作者 やすとみさおり 安富佐織さん



「QRコードを読み取ってみたいくなるようなデザイン」「西区の魅力が描かれている」などの視点で審査した結果、最優秀賞に「西区の宝石箱」が選ばれました。

応募のあった作品は、越後新川まちおこしの会が設置した看板に取り付け、その場所に関連した動画を見ることができるYouTubeなどへつながらるQRコードを掲載します。見かけたらスマートフォンなどで読み取ってみてください。



西区区長賞

『新川』

作者 まつおかみつお 松岡光雄さん



越後新川まちおこしの会 会長賞

『花咲く新川をいつまでも』

作者 とよだみわこ 豊田美和子さん



西区自治協議会 会長賞

『川の上に川』

作者 やすとみさおり 安富佐織さん

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

西区アートフェスティバル+音届 あとどけ オンラインで楽しんだ 西区発アート



当日の様子はYouTubeの新潟シティチャンネルで公開中

11月7日、8日に西区アートフェスティバル+音届を開催しました。8回目となる今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、音楽部門はオンラインでの開催となりました。音届では「ミュージックパラダイス～音の世界へ飛びこもう!～」と題した、新潟大学工学部の学生による親子で楽しめる参加型のオンラインイベントを開催。コンサートでは西区在住の三味線奏者の史佳 Fumiyoshiさんやソプラノの田辺千枝子さん・ピアノの山際規子さんから出演いただきました。

アート部門では、黒崎市民会館を会場に、新潟大学工学部学生による工学技術を用いた表現作品や、区内各小学校の自由研究の優秀作品、アール・ブリュット作品を展示しました。

心当たりはありませんか？

空き家問題 他人事じゃありません

第1部会では、管理不全な空き家いわゆる「迷惑空き家」を増やさないために、ポスターを作成し、さまざまな施設に掲示、会場でPRするなど、委員一人一人が啓発活動に取り組んでいます。

いま住んでいる家も空き家になる可能性があります。愛する我が家を迷惑空き家にならないために空き家になった時のことを元気なうちに家族で話し合ってみませんか。



管理の主なポイントを紹介

周辺に迷惑をかけないためにも、定期的に状況を点検し、適切な状態を維持することが大切です。

- 屋根・外壁 屋根材や外壁材のスレ、ハガレ、アンテナの傾き
- 雨とい 水漏れ、落下
- 窓・ドア ガラスのヒビ、施錠
- 家のまわり 塀の異状(傾き・ヒビ)、雑草・樹木の繁茂、ハチ・ネズミなどの発生、ゴミの不法投棄
- 家のなか 雨漏り、ドアの開閉不具合

木場の歴史 ボランティアガイド 大谷 一男

木場には、天正年間1580年代に、戦国武将上杉景勝に謀反を起こした新発田城主の新発田重家を討伐する出城の木場城がありました。

この頃の木場は、古文書に寺1、神社1、戸数184戸、人口1,362人とあるように、村の骨格はすでに完成していたことを意味します。

江戸時代に入ると農民は、不作、洪水、重い年貢、新田開発、村普請などに耐えながら、早朝から日暮れまで田畑にかり、夜は縄をない俵を編むという厳しい生活を過ごします。

また、村の自治は庄屋などの村方三役で運営され、庄屋は代々本山際家が務めていました。文政4(1821)年に新川開削の功により、時の庄屋七兵衛が村上藩から苗字帯刀を許され、堂々と「山際」の姓を名乗るようになります。

七兵衛から郡司を経て山際七司という傑物が、自由民権運動家として板垣退助らと共に明治期の政治家として活躍します。

以来、木場は用排水路の拡張、大湯の干拓、近代農業を目指しての耕地整理などを経て、今日の美田を見るに至っています。

木場まち歩き 山賀 昌子

西区自治協議会第3部会では、西区に住む皆さんが「西区っていいな!」と思えるよう、魅力の発信について話し合っています。まずは「自分たちでその魅力を体感しなくちゃ!」と、縄文時代から現代まで人が住み続けているという黒埼地区の木場を、大谷一男さんの案内で巡りました。



最初に訪れたのは、新潟市文化財センター。学芸員さんの解説を受けながら見学しました。館内には発掘された土器などの展示のほか、古民具なども所蔵されていて、高齢の方は「懐かしい」、学生さんは「新鮮!」という感想でした。また、センターの敷地内には、江戸時代に建てられた民家「旧武田家住宅」が復元されています。たびたび起こった水害への備えとして床を



高くした「裏中門」という部屋が印象的でした。立派な建物で、当時の暮らしぶりを想像しました。

センターを出て、宮のもり・木場城公園へ。このアスレチックの脇には、かつて水害から集落を守るために造られた「囲い土手」の跡が残されており、公園の通路になっています。通路を抜けると、村社・木場八幡宮。地域のみなさんに大切にされています。神社の向こう側では、広ーい空と新潟の山々がぐるっと見渡せて気持ちいい。



続いて、集落の真ん中の道を通って満行寺へ。入口には木場の偉人・山際七司さんの石碑が建てられています。素敵な境内を進むと、釈迦の足跡を刻んだ「仏足石」がありました。県内に6つしかない内の1つだそうです。



まち歩きの様子は、参加した自治協委員がインスタグラムに「#にしくらし」をつけて写真を投稿していますので、ぜひご覧ください。また、木場を含む黒埼南地域のまち歩きマップが、区ホームページ(右二次元コード)で見ることができます。



西区まちなか探訪記 歩いてきました! 新潟砂丘

本紙33号で紹介した新潟砂丘を巡る砂丘ウォーキング(新潟砂丘遊々会主催)に自治協委員が参加しました。想像以上に興味深いスポットが多い、今後注目のフットパスコースです。



見晴らしの丘展望台

手作りの階段を登ると展望台。天気が良いと佐渡島や飯豊連峰が見渡せます。



大根・ネギ畑

一面の大根畑! 1000万本以上出荷されるそうです。合間にあるネギ畑も美しい。



おお大エノキ

思わず木登りしたくなるような大きな木。新潟砂丘遊々会では、エノキ林の保全にも取り組んでいるそうです。

砂丘ウォークや赤塚地区のまち歩きマップは、区ホームページ(右二次元コード)で公開されています。



さあ出発!

御手洗瀧東端で神明社の鳥居を見ながらレクチャー。ガイドは新潟国際情報大学の澤口晋一教授です。

とっておきの私の一枚



タイトル 夕暮れの「西川の遊歩道」

投稿者 志賀信正 さん

一言コメント 明日は晴れそうです。

春が来たヨ! クロスワードパズル

- タテのカギ
- ①うたの題名。〇〇は咲く
 - ②3月の別名
 - ③神様に仕える女性
 - ④早く食べたい西区の豆
 - ⑥新潟市歌「すな〇〇で」
 - ⑦〇〇ヒレのスープ
 - ⑧華やかで立派なさま。〇〇〇な衣装
 - ⑩西川と立体交差する川は
 - ⑫ガラスのできた平たい玉のおもちゃ
 - ⑬秋の美味しい果実 新高・幸水
 - ⑮5月の節句にたべる「〇〇わ餅」
 - ⑯飛砂から暮らしを守る樹木。保安林
- ヨコのカギ
- ①短いけれどワクワク楽しみなお休み
 - ⑤出世魚。シンコ・〇〇〇・コノシロ
 - ⑦かじ屋が火をおこす時に使います
 - ⑨父のことはパパ、母のことは?
 - ⑩西区でも目撃されるようになった角がある動物
 - ⑫2月19日~3月20日生まれの星座
 - ⑬西区にある豪農の館。〇〇〇〇邸
 - ⑭秋に稲を守る一本足
 - ⑰日本古来の製法でつくる紙
 - ⑱一生懸命に説明したり、主張すること

①		②		③		④
	B		C		⑤	⑥
	⑦		⑧	G		⑨
⑩				⑪	⑫	
	F				A	
⑭	⑮					⑯
⑰				⑱	D	

答え

- A
- B
- C
- D
- E
- F
- G

応募のきまり ◆かんたん申込み(下二次元コード)または、広報紙表面の「事務局」あてに郵送・電子メールでご応募ください。郵送・メールの場合は、クロスワードの答え、広報紙や自治協議会活動についてのご意見、住所・氏名・連絡先を明記。正解者の中から抽選で20人に図書カード千円分を贈呈。◆締め切り3月30日(火)◆当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



編集後記

2年間、西区自治協議会委員を務めさせていただきました。特に、広報委員としての活動では、西区の魅力をたくさん知ることができ、有意義なものとなりました。ありがとうございました。今年度の広報紙の発行も今回が最後となります。今後も、皆様に自治協の事業や取り組み、西区の魅力などを分かりやすくお伝えできるよう励んでいきます。引き続き、ご愛読いただけると嬉しいです。ぜひご意見・ご感想をお寄せください。来年度もよろしくお祈り致します。(田場川 祥代)